

2022 年度

大阪市立大学大学院  
看護学研究科  
前期博士課程(修士課程)

# 学生募集要項

(一般選抜・社会人特別選抜)



大阪市立大学大学院  
看護学研究科

新型コロナウイルス関連により、募集要項の掲載内容に変更がある場合は、本学 Web サイト「入試情報」において随時公表します。以下のサイトで最新の入試情報を確認するようにしてください。

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions> (該当の募集要項掲載ページをご覧ください。)



## 重要なお知らせ

大阪市立大学は、大阪公立大学(仮称)の2022年4月開学に向けて、文部科学省に設置認可申請中です。このため、2022年度大阪市立大学大学院入学者選抜に合格した皆さまは、この設置が認められた場合、大阪公立大学(仮称)大学院に入学することになります。したがって、入学を志願される方は、本学Webサイト(<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate/7rcubm>)に掲載している「教員の大阪公立大学(仮称)への移行先所属一覧表」を参照し、自身が指導を希望する教員の研究科・専攻・課程・分野等及び大阪公立大学(仮称)大学院の所属先を確認した上で「大阪公立大学(仮称)の研究科・専攻・課程・分野等の確認書」(本学所定の用紙)を、他の出願書類とともに必ず提出してください。

なお、大阪公立大学(仮称)の設置が認められなかった場合には、大阪市立大学の組織に変更はありませんので、合格者は出願する研究科・専攻・課程・分野等にそのまま入学することになります。

## 看護学研究科前期博士課程(修士課程)の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

### 〈求める学生像〉

- ・豊かな人間性と高い倫理観をもっている人
- ・希望する専攻分野における基礎知識を有する人
- ・自立性が高く、かつ向学の志が高い人
- ・看護の分野で地域社会および国際社会に貢献する意志がある人

### 〈一般選抜〉

筆答試験では英語の読解力・表現力と看護学専門科目の習熟度、口述試験では指導的かつ実践的な高度専門職者となるにふさわしい資質および適性、ならびに志望する研究課題をそれぞれ確認したうえで、総合的に評価します。

### 〈社会人特別選抜〉

筆答試験では英語の読解力・表現力、口述試験では指導的かつ実践的な高度専門職者となるにふさわしい資質および適性、ならびに志望する研究課題を確認し、志望する領域に関する実績と研究課題書とあわせて総合的に評価します。

※ ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、以下をご参照ください。

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/academics/graduate/nursing#policy>



## 修学年限

前期博士課程(修士課程)の標準修業年限は2年です。

## 1 募集人員

専攻	入学定員	募集人員
看護学	10名	10名 (一般選抜、社会人特別選抜、本学部学生特別選抜を合わせた人数です。)

**注** 選抜試験の成績により合格者数が募集人員に達しない場合があります。

## 2 出願資格

### 【一般選抜】

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び2022年3月までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2022年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2022年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2022年3月までに修了見込みの者
- (6) 昭和28年文部省告示第5号をもって文部科学大臣の指定した者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2022年3月までに修了見込みの者
- (8) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって出願資格(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2022年3月までに授与される見込みの者
- (9) 2022年3月末で、大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 学校教育法第102条第2項の規定により本研究科以外の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (11) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2022年3月31日現在において22歳以上のもの

**注1** 出願資格(8)により出願しようとする者は、2021年6月23日(水)までに入試課までお問い合わせください。

**2** 出願資格(9)~(11)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要としますので、事前に看護学研究科(医学部看護学科)事務室に申し出の上、2021年7月2日(金)までに必ず看護学研究科(医学部看護学科)事務室に必要書類を提出してください(3ページ「3 出願資格審査」を参照してください)。

**3** 出願資格(11)については、短期大学、高等専門学校、各種学校の卒業者など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたものです。

### 【社会人特別選抜】

社会人特別選抜に出願することのできる者は、前記【一般選抜】の出願資格(1)~(8)のいずれかに該当する者で、同資格取得後、通算3年以上(2022年3月までの見込みを含む。)の実務経験を有し、かつ本研究科の趣旨に合致した研究課題を持ち、意欲的に学ぶ姿勢があるものとする。

ただし、実務経験とは、保健師、助産師又は看護師のいずれかの免許を取得のうえ、看護職として携わった業務に関する経験をいうものとする。

**注** 本研究科は、社会人特別選抜入学者に対して特別の措置は講じていません。

### 3 出願資格審査

出願資格 (9)～(11)〔2 ページ参照〕に該当する者が対象です。

出願資格審査までに研究領域等についての事前相談が必要です。

(1) 出願資格審査申請期限

2021 年 7 月 2 日 (金) 【消印有効】

(2) 出願資格審査申請書等送付先

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町 1 丁目 5 番 17 号  
大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)事務室

(3) 出願資格審査申請書類

本研究科所定の用紙については本学 Web サイトからダウンロードできます(A4 白紙に片面でプリントアウトしてください)。

[本学 Web サイト <https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate/ishorui>]

① 出願資格(9)(10)により出願しようとする者

資格審査対象者は、次のとおりです。

ア 大学に 3 年以上在学し、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者(いずれも 2022 年 3 月までの見込みを含む)で、所定の単位を優れた成績をもって修得し、在学の学長等の推薦のあるもの

イ 前記アにより本研究科以外の大学院に入学した者であって、当該大学院において所定の単位を優れた成績をもって修得し、在学の学長等の推薦のあるもの

1	出 願 資 格 審 査 申 請 書	本研究科所定の用紙(本冊子巻末にあり)
2	出身大学・学部の成績証明書	学長又は学部長が発行したもの
3	出身大学・学部の推薦書	本研究科所定の用紙を用い、学長又は学部長が作成したもの(厳封)
4	出身大学・学部等の規定等	学則及びシラバス、又はこれに相当するもの(コピー可)
5	結 果 通 知 用 封 筒	返信用封筒(長形 3 号 23.5cm×12cm)に 374 円分の切手を貼り、送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。

**注 1** 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)

**2** 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

② 出願資格(1)により出願しようとする者

資格審査対象者は、看護系の短期大学、専修学校等を卒業又は修了した後、次の年数以上(2022年3月までの見込を含む)、実務経験を有する者です。

ただし、実務経験とは、保健師、助産師又は看護師のいずれかの免許を取得のうえ、看護職として携わった業務に関する経験をいうものとします。

2年課程の看護系の短期大学又は専修学校等の卒業・修了者 2年以上

3年課程の看護系の短期大学又は専修学校等の卒業・修了者 1年以上

1	出願資格審査申請書	本研究科所定の用紙(本冊子巻末にあり)
2	出身学校(看護系すべて)の卒業・修了証明書	学校長が発行したもの
3	出身学校(看護系すべて)の成績証明書	学校長が発行したもの
4	出身学校(看護系すべて)の規 定 等	学則又はこれに相当するもの(コピー可)
5	保健師、助産師、看護師免許(写し)	免許を有する者は、免許証の写しを提出してください。
6	在職期間証明書	実務経験を有することの所属長等の証明書
7	結果通知用封筒	返信用封筒(長形3号23.5cm×12cm)に374円分の切手を貼り、送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
8	そ の 他	本人の希望により、上記以外の証明書・論文・作品・資料等を添付することを認めます。

**注1** 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)

**2** 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

(4) 出願資格審査

出願書類により審査します。

(5) 出願資格審査結果通知

出願締め切り日の1週間前までに郵送(速達)で通知します。

(6) 出願資格認定有効期限

本研究科当該入学者選抜に限り有効です。

#### 4 出願書類等

本研究所定用の紙（入学願書及び確認書以外）については本学 Web サイトからダウンロードすることもできます（A4 白紙に片面でプリントアウトしてください。指定がない限り PC 等での作成も可）。

[本学 Web サイト <https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate/ishorui>]

※ 必要に応じて追加書類の提出を求めています。

##### 【一般選抜】

1	入学願書 (写真2枚)	① 本研究所定用の紙を用い、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）を使用し、本人が記入してください。 ② ※印の欄は記入しないでください。 ③ 受験票と写真票には、縦4cm×横3cmの同じ写真（上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの）をそれぞれ貼ってください。 ④ 出願後の記載の変更は認めません。
2	卒業（見込）証明書	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。（注） （出願資格(9)～(11)により出願する者は不要です。）
3	成績証明書	出身大学長又は、学部長等が作成したもの。（注） （出願資格(9)～(11)により出願する者は不要です。）
4	志望理由書	本研究所定用の紙を用い、800字以内で記載してください。
5	学位授与証明書 又は学位授与 申請受理証明書	出願資格(2)に該当する者は、提出してください。（注）
6	受験票等送付用封筒	本研究所定用の封筒に384円分の切手を貼り、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
7	確認書	本研究所定用の紙「大阪公立大学(仮称)の研究科・専攻・課程・分野等の確認書」に記載の内容を確認し、必要事項を記入のうえ、提出してください。 ※提出前に必ずコピーをとり、コピーは各自で保管し、原本を提出してください。
8	出願資格認定通知書	出願資格(9)～(11)により出願する者は、提出してください。
9	入学検定料	<b>30,000円</b> 郵便局で、本研究所定用の払込取扱票にて納付してください。 <9ページ「11 注意事項」(3)に該当する者以外には、既納の入学検定料は返還しません。>

注1 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。  
(様式任意)

2 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

## 【社会人特別選抜】

社会人特別選抜により出願しようとする者は、前記【一般選抜】の出願書類に加えて次の書類を提出してください。

10	在職期間証明書	通算3年以上(2022年3月までの見込を含む。)の実務経験を有することの所属長等の証明書
11	看護師等免許証(写し)	看護師・保健師・助産師のうち所持している免許証の写しを提出してください。(注)
12	志望する領域に関する実績	志望する領域に関する看護実践及び研究発表・論文等の活動をA4用紙に記載し、提出してください。
13	研究課題書	大学院前期博士課程(修士課程)において研究する予定の研究課題について、A4用紙2,000字以内で記載してください。表紙には、出願者の氏名、志望する研究領域、研究指導を希望する教員名を明記してください。

注1 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください。(様式任意)

2 和文、英文以外のものについては、公的機関(出身大学、日本語学校、大使館等)の証明のある翻訳文をあわせて提出してください。個人の署名や印では認めません。

## 5 出願方法

出願しようとする者は、入学検定料を納付し、出願書類を取りそろえ、本研究科所定の出願封筒(出願書類が入りきらない場合は、本研究科所定の封筒の表を切り取ったものを貼った封筒でも可)を使用し、次の送付先に必ず書留速達郵便により送付してください。

ただし、本学医学部看護学科に在学している者等については、出願期間中の10:00～17:00(12:00～12:45を除く)の時間に限り、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に直接提出することができます(本研究科所定の出願封筒を使用し出願書類を提出してください)。

出願期間	<b>2021年7月12日(月)～7月16日(金)【7月16日消印有効】</b> ※7月17日(土)以降に到着したもののうち消印がないものについては、7月16日(金)までに郵便局の窓口で差し出されたことが確認できるものに限り受理します。
送付先	〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号 大阪市立大学大学院 看護学研究科(医学部看護学科)事務室

※ 出願の受付が完了した者には「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。8月3日(火)頃に発送の予定ですので、1週間経過しても到着しない場合は、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に連絡してください。



## 6 選抜方法

入学者選抜は、選抜試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。試験会場は、本学阿倍野キャンパス医学部看護学科学舎（JR「天王寺駅」、地下鉄「天王寺駅」又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」下車、西へ徒歩10分）です。

なお、詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験の際には、必ず受験票を持参してください。

### ●選抜試験

#### 【一般選抜】

		2021年8月25日（水）		
		9：00～10：30	11：00～12：30	13：30～
日時等	分野	筆答試験	筆答試験	口述試験 （配点：100点）
	分野	看護学専門科目 （配点：50点）	外国語 （配点：100点）	
生活看護学	次から1科目選択 （出願の際に選択） 公衆衛生看護学 老年看護学 在宅看護学	英語  （英和辞典、和英辞典各1冊持ち込み可。ただし、医学専門辞書ならびに辞書機能をもつ電子機器類は持ち込み不可。）	指導的かつ実践的な高度専門職者となるにふさわしい資質及び適性、ならびに志望する研究課題について行います。	
臨床看護学	次から1科目選択 （出願の際に選択） がん・急性看護学 慢性看護学 精神看護学 母性看護学 小児看護学 看護支援基礎科学			

#### 【社会人特別選抜】

		2021年8月25日（水）		出願書類審査 （配点50点）
		11：00～12：30	13：30～	
日時等	分野	筆答試験	口述試験 （配点：100点）	
	分野	外国語 （配点：100点）		
生活看護学	英語  （英和辞典、和英辞典各1冊持ち込み可。ただし、医学専門辞書ならびに辞書機能をもつ電子機器類は持ち込み不可。）	指導的かつ実践的な高度専門職者となるにふさわしい資質及び適性、ならびに志望する研究課題について行います。	「志望する領域に関する実績」及び「研究課題書」	
臨床看護学				

## 7 研究領域等についての事前相談

出願しようとする者は、出願資格及び希望する研究指導教員について確認が必要です。出願前に希望する研究指導教員に必ず2021年7月6日（火）までに相談してください。

事前相談がない場合、出願が認められない場合があります。

なお、研究分野・領域及び指導教員名は「看護学研究科前期博士課程(修士課程)の概要」〔12ページ〕を参照し、指導教員への連絡方法は看護学研究科（医学部看護学科）事務室に問い合わせてください。

## 8 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願

障がい等を有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する者は、2021年7月1日（木）までに、看護学研究科(医学部看護学科)事務室に申し出て相談してください。

なお、期日以降においても、可能な限り対応しますが、できる限り期日までに申し出てください。

## 9 合格者発表等

### (1) 合格者発表

合格者の発表は、合格者の受験番号を掲示して行います。

日 時 2021年9月10日(金) 10:00 ~ 2021年9月16日(木) 17:00

場 所 大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)  
学舎1階エントランスロビー

### Web サイトでの合格者発表

本学 Web サイト (<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/announcement>) に、合格者受験番号の一覧を掲載します。なお、いずれの発表方法についても電話等による合否の照会には一切応じません。

また、希望者には「合格者受験番号一覧表」を送付しますので、選抜試験の当日に返信用封筒(郵便番号・住所・氏名を記入し374円分の切手を貼った定型封筒)を提出してください。

### (2) 合格通知書

合格者発表日に、看護学研究科(医学部看護学科)事務室において「合格通知書」及び「入学手続等について」をお渡しします。その際には「受験票」の提示が必要です。代理人が受け取ることもできます。その場合も「受験票」が必要です。

### (3) 入学手続

2021年9月29日(水)

時間・場所等の詳細については、別途合格者に通知します。

※入学手続時までには、入学料の納付が必要となります。

なお、在職のまま在学する場合は、就学に専念できるよう、所属長等の「承諾書」(本研究科所定の用紙)を入学手続日に提出してください。

## 10 学費

大阪市立大学は、大阪公立大学(仮称)の2022年4月開学に向けて設置認可申請中です。なお、2022年度入学者の金額は次のとおり予定しています。

入学料	納付 区分	「大阪府民及びその子」 注	282,000円
		「その他の者」	382,000円
授業料		年間 535,800円	

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の金額が適用されます。

**注** 「大阪府民及びその子」と、次の対象者が所定の手続きを行い認定された場合に適用されます。

対象者：入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父又は母が、入学日の1年以上前(2022年4月入学者の場合、2021年4月1日以前)から引き続き大阪府内に住民票がある者。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

なお、手続きにおいて提出を求める「住民票(全員)」及び「戸籍抄本等の同一戸籍を証明する書類(必要者のみ)」については、入学手続き日の属する月の1日以降に交付をうけたものとなります。

※ 入学料は、入学手続きまでに納付する必要があります。また、既納の納付金は、還付いたしません(修学支援制度等により入学料の減免等が認められた場合は、減免額を返金します)。

※ 経済支援制度については、本学Webサイトをご覧ください。  
[https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/education/financial\\_aid](https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/education/financial_aid)  
(ホーム»教育・学生生活»経済支援制度)

## 11 注意事項

- (1) 出願受理後の出願取消しは一切認めません。また、出願書類等に不備がある場合は、出願を受理できないことがあります。
- (2) 選抜試験の結果に関する照会には応じません。
- (3) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。
  - ①入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
  - ②出願書類の不備等により受理されなかった場合
  - ③重複して入学検定料を払い込んだ場合
  - ④本学が定めた新型コロナウイルス関連にかかる入学検定料還付対象者に該当した場合

※該当者の詳細については、本学Webサイトを確認してください。

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions>

注 ①から③についての返還の方法等は、出願期間最終日より1か月以内に入試課までお問い合わせください。
- (4) 入学願書に虚偽の記載をした場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、許可を取り消すことがあります。
- (5) 2ページ「2出願資格(9)~(11)」による出願者で、本研究科の定めた資格要件を満たさなかった場合は、本試験に合格しても入学を許可しません。
- (6) 本学では、出願・受験の過程において収集された個人情報について、入学試験・入学案内・入学手続関係・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。
- (7) 本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「大阪市立大学安全保障輸出管理規程」を定めて、物品の輸出及び技術の提供の観点から、厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、ご注意ください。

詳細については、本学Webサイトの「安全保障輸出管理」をご覧ください。  
[https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/research/promotion\\_office/export](https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/research/promotion_office/export)

## 12 長期履修制度

以下の情報は、現時点までに決定している大阪公立大学（仮称）看護学研究科の長期履修制度の概要です。なお、大阪公立大学（仮称）の設置が認められなかった場合には、大阪市立大学の組織に変更はありませんので、従前の制度が適用されます。

### (1) 趣旨

職業を有している等の事情により標準修業年限での就学が困難な者に対して、標準修業年限（前期博士課程（修士課程）2年）を超えて一定の期間にわたり計画的な教育課程の履修を認めるものです。

### (2) 申請資格

長期履修の申請は、前期博士課程（修士課程）に入学しようとし、次のいずれかに該当する者です。

- ①職業を有し、就業している者
- ②育児、介護等の事情を有する者
- ③その他、相当の理由があると認められる者

### (3) 長期履修期間

長期履修期間は、3～4年間で研究科が認める期間とします。

- ・1年を単位とし、長期履修を適用せずに在学する期間を通算して在学年限を超えないものとします。（修了による短縮は年度途中でも可とする。）

例) 申請資格のある合格者が、入学手続き時に最長の長期履修を申請する場合

2年（標準修業年限）－0年（在学期間）＝2年×2倍＝4年（長期履修期間）

- ・入学後に申請できる長期履修期間は、修業年限から在学期間を差し引いた期間の2倍以内とします。

例) 申請資格のある1年次生が、次年度より長期履修制度を利用する場合

2年（標準修業年限）－1年（在学期間）＝1年×2倍＝2年（長期履修期間）

### (4) 申請手続き

本研究科の入学選抜に合格した者のうち、長期履修を希望する場合は、指導予定教員と相談の上、所定の期日（入学手続き日）までに大阪市立大学大学院看護学研究科（医学部看護学科）事務室に以下の書類を提出してください。

#### 【申請書類】

- ①長期履修願（本研究科所定の用紙）

#### ②次に定める申請資格の確認できる書類

区分	必要書類
職業を有する者（正規雇用者以外も含み、主としてその収入で生計を立てている者）で、標準修業年限で修了することが困難である者	在職証明書又はそれに代わるもの
育児、長期介護等により、標準修業年限で修了することが困難である者	当該事実を証明する書類、または、それを証明する第三者等の申立書等のいずれか
その他やむをえない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難である者	当該事実を証明する書類、または、それを証明する第三者等の申立書等のいずれか

### (5) 可否の認定

申請書類を審査のうえ、許可の可否を決定し、2022年3月31日（木）までに申請者へ通知します。

(6) 授業料

長期履修制度の申請が認められた場合、徴収する授業料の年額は、長期履修期間に限り、授業料の年額に修業年限に相当する年数を乗じた額を長期履修期間の年数で除した額とします。納付する授業料総額は基本的に正規の金額(2年間分)に等しくなります。

ただし、在学中に授業料の改定がある場合には再計算されることとなります。

(7) 期間短縮申請

長期履修を認められた者が、入学後、当該履修期間短縮を希望する場合には、本研究科が定める期間において長期履修短縮願を提出し、期間を短縮することができます。

また、修了の期間の短縮は、年度途中でも可能です。

(8) 注意事項

- ①長期履修制度を希望する者は、志望分野の教授に必ず事前に相談し、了承を得てください。
- ②前期博士課程(修士課程)の在学年限は4年です。長期履修を認められた者も在学年限は4年となります。
- ③申請をした者が必ず長期履修を承認されるということではありません。

## 13 その他

過去の問題は看護学研究科で閲覧できます。詳細は大阪市立大学大学院看護学研究科(医学部看護学科)事務室へお問い合わせください。

# 看護学研究科前期博士課程（修士課程）の概要

## 1. 理念

大阪市立大学は、都市・大阪を背景とした市民の大学という理念のもとに開学以来、都市とともにある大学を基に学術文化の発展に寄与してきました。そのような理念を受けて、看護学研究科は都市・大阪の特色をふまえ、本学の看護学教育の伝統である「変わらざる“慈愛の光”ともし継ぎて」の精神のもと、高度な看護実践者ならびに教育者、研究者を育成し、地域および国際社会の健康と福祉の向上に貢献します。

以上の理念にもとづき、本研究科では、次のような志願者を求めています。

- 1) 豊かな人間性と高い倫理観をもっている人
- 2) 希望する専攻分野における基礎知識を有する人
- 3) 自立性が高く、かつ向学の志が高い人
- 4) 看護の分野で地域社会および国際社会に貢献する意志がある人

## 2. 目的

生命の尊厳と人間理解にもとづき、専門性の高い看護実践能力と看護の教育、研究能力を有する人材を育成し、地域及び国際社会に貢献することを教育目的とします。

## 3. 修業年数及び学位

- 1) 修業年数 2年
- 2) 学 位 修士（看護学）  
Master of Nursing

## 4. 教育課程の内容

### 1) 教育課程

教育課程には、生活看護学分野と臨床看護学分野があります。生活看護学分野は基礎看護学、公衆衛生看護学、老年看護学、在宅看護学、臨床看護学分野は、がん・急性看護学、慢性看護学、精神看護学、母性看護学、小児看護学、看護支援基礎科学の研究領域で構成しています。

### 2) 構成

本研究科の教育課程は、『基盤共通教育』と『専門教育』から編成しています（図1）。

『基盤共通教育』では、高度専門職としての看護実践の展開や看護教育・看護研究を推進できる基礎的能力を培うことを目的としています。

『専門教育』では、生活看護学分野、臨床看護学分野の2分野と演習・研究で構成し、より専門的な看護実践・教育・研究能力を培うことを目的としています。各分野の特色は次に示すとおりです。

#### ① 生活看護学分野

主として、地域生活の場で暮らすあらゆる健康レベルの人々、個々のライフステージで多様・複雑な問題を抱える人々を対象に、的確な判断に基づく質の高い看護支援、指導が提供できる高度専門職業人の育成および地域の看護実践における看護ケア技術の追求、看護介入の実証的、開発的研究に携われる看護職者の育成を目指す分野です。

## ② 臨床看護学分野

主として臨床の場において、病気をもちながら生活する患者および家族の支援、継続看護を必要とする人々を対象に、疾病特性を踏まえた的確な判断に基づく質の高い看護支援、指導が提供できる高度専門職業人の育成および臨床看護実践現場における看護ケア技術の追求や看護介入の実証的、開発的研究に携われる看護職者の育成を目指す分野です。

## 3) 研究領域

(表 1)

## 5. 授業科目

(表 2)

## 6. 修了要件

基盤共通教育科目の看護理論 2 単位、看護研究 2 単位及び専門教育の演習・研究の専門演習 4 単位、特別研究 I 4 単位、特別研究 II 4 単位の合計 16 単位を修得し、残りの 14 単位は専門教育の 2 つの分野に応じて選択科目から履修し、合計 30 単位を修得し、必要な研究指導を受け、修士論文の審査及び最終試験に合格することとします。

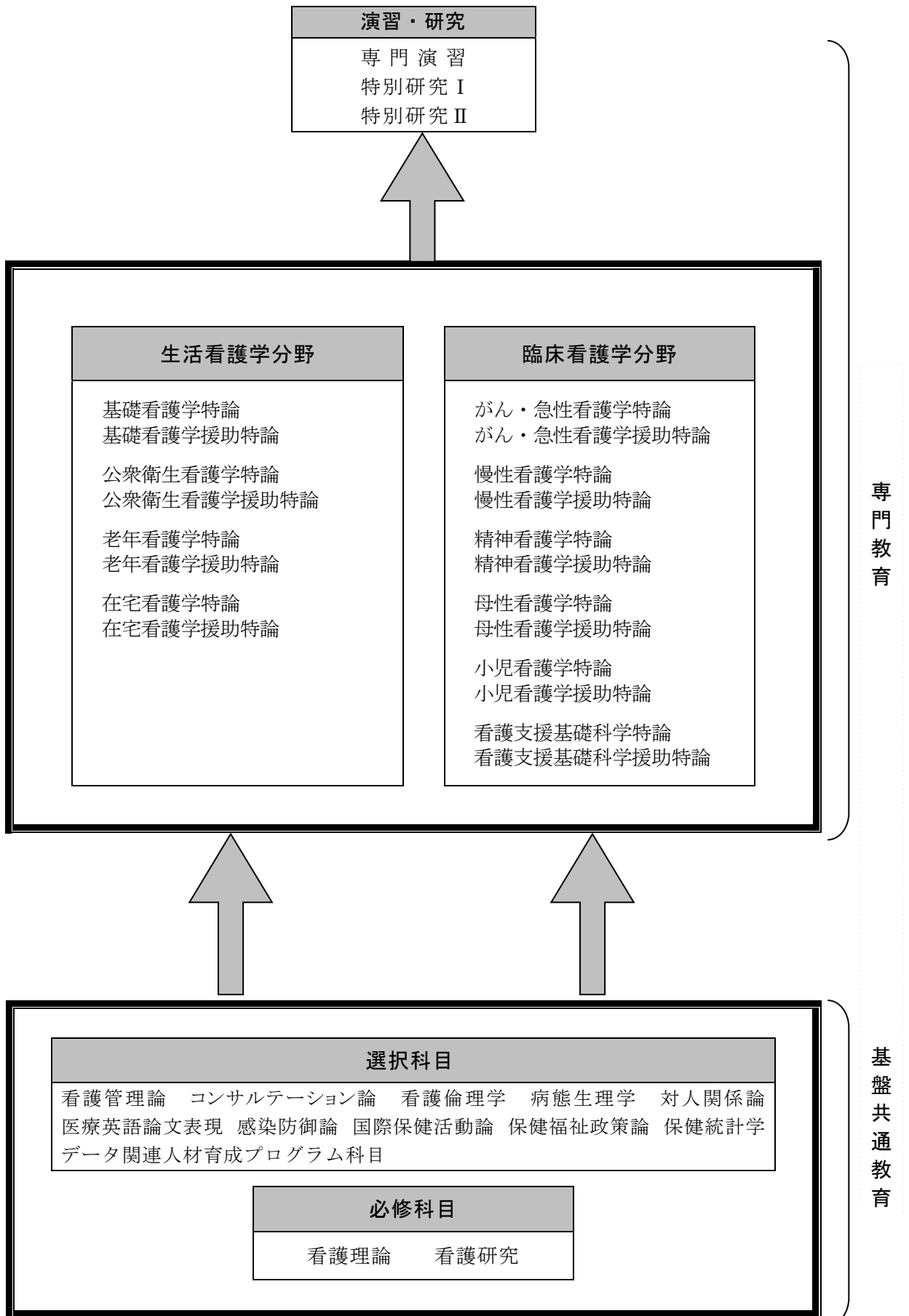
※ 本研究科は、大学院設置基準第 14 条特例(教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる)を適用していないので、特別な措置は講じていません。

## 7. 在学年限

前期博士課程の修業年数は 2 年です。2 年間で所定の単位を修得できない場合は在学期間を延長することはできますが、通算 4 年を超えることはできません。長期履修制度を適用する場合も在学年限は通算 4 年を超えることはできません。

図 1

# 教育課程構造図





## 看護学研究科 研究領域一覧

分野	研究領域	担当教員	連絡先
生活看護学分野	公衆衛生看護学	横山 美江	Tel:06-6645-3536 Mail:yyokoyama@nurs.osaka-cu.ac.jp
	老年看護学	白井みどり	Tel:06-6645-3548 Mail:shirai@nurs.osaka-cu.ac.jp
	在宅看護学	河野あゆみ	Tel:06-6645-3540 Mail:ayukono@nurs.osaka-cu.ac.jp
臨床看護学分野	がん・急性看護学	作田 裕美	Tel:06-6645-3539 Mail:sakuda@nurs.osaka-cu.ac.jp
	慢性看護学	山口 曜子	Tel:06-6645-3550 Mail:yamaguchi.yoko@nurs.osaka-cu.ac.jp
	精神看護学	松田 光信	Tel:06-6645-3534 Mail:matsuda.mitsunobu@nurs.osaka-cu.ac.jp
	母性看護学	玉上 麻美	Tel:06-6645-3535 Mail:tamaue@nurs.osaka-cu.ac.jp
	小児看護学	平谷 優子	Tel:06-6645-3541 Mail:hiratani.yuko@nurs.osaka-cu.ac.jp
	看護支援基礎科学	塩井 淳	Tel:06-6645-3544 Mail:as@med.osaka-cu.ac.jp

注 この表は 2021 年 6 月 1 日現在のものです。

なお、2022 年度は、基礎看護学領域の学生募集はおこないません。

\*下記サイトの「教員の大阪公立大学（仮称）への移行先所属一覧表」を参照し、指導を希望する教員の研究科・専攻・課程・分野等及び大阪公立大学（仮称）大学院の所属先を確認してください。  
本学 Web サイト (<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/graduate/7rcubm>)

表 2

## 看護学研究科前期博士課程(修士課程)授業科目

科目区分	授業科目	単位数		授業時間数		履修時期		修了要件 履修単位
		必修	選択	講義	演習 実習	1年	2年	
基盤 共通 教育	看護理論	2		30		前期		18 単位 以上
	看護研究	2		30		前期		
	看護管理論		2	30		後期		
	コンサルテーション論		2	30		後期		
	看護倫理学		2	30		後期		
	病態生理学		2	30		前期		
	対人関係論		2	30		前期		
	医療英語論文表現		2	30		後期		
	感染防御論		2	30		後期		
	国際保健活動論		2	30		前期		
	保健福祉政策論		2	30		後期		
	保健統計学		1	15		前期		
	データ関連人材育成プログラム科目		2					
専門 教育	生活 看護学 分野	基礎看護学特論		2	30		前期	12 単位 以上
		基礎看護学援助特論		2	30		後期	
		公衆衛生看護学特論		2	30		前期	
		公衆衛生看護学援助特論		2	30		後期	
		老年看護学特論		2	30		前期	
		老年看護学援助特論		2	30		後期	
		在宅看護学特論		2	30		前期	
		在宅看護学援助特論		2	30		後期	
	臨床 看護学 分野	がん・急性看護学特論		2	30		前期	
		がん・急性看護学援助特論		2	30		後期	
		慢性看護学特論		2	30		前期	
		慢性看護学援助特論		2	30		後期	
		精神看護学特論		2	30		前期	
		精神看護学援助特論		2	30		後期	
		母性看護学特論		2	30		前期	
		母性看護学援助特論		2	30		後期	
		小児看護学特論		2	30		前期	
		小児看護学援助特論		2	30		後期	
		看護支援基礎科学特論		2	30		前期	
		看護支援基礎科学援助特論		2	30		後期	
演習・ 研究	専門演習	4			120	通年	12 単位 以上	
	特別研究Ⅰ	4			120	通年		
	特別研究Ⅱ	4			120	通年		

# 出願書類



